

デカブロモジフェニルエーテルが POPs 条約に提案 [2013.09.09]

日本難燃剤協会

ノルウェーにより、デカブロモジフェニルエーテルを残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約（POPs 条約）の規制対象物質へ加えることが提案されました。

この提案は 2013 年 10 月中旬に開催される POPs レビュー委員会（POPRC9）及びそれ以降の POPRC で審議される事になります。

これにより、REACH 制限物質認可に対する ECHA の「パブリックコンサルテーション」は取り下げられました。

この件に関して当協会は状況を確認し、情報を適切に発信していきます。